

聖火リレー 復興の力に



2020年東京五輪の聖火リレーのスタート地点が福島県に決まった。近年、日本は大規模地震や豪雨など各地で災害が起きている。選ばれた福島県は2011年に発生した東日本大震災の被災地である。私も、復興への力になると考え、聖火リレーのコンセプトは「希望の道を、つなごう」。

「復興五輪」の理念重視

聖火リレーのスタート地点が福島県に決まった。近年、日本は大規模地震や豪雨など各地で災害が起きている。選ばれた福島県は2011年に発生した東日本大震災の被災地である。私も、復興への力になると考え、聖火リレーのコンセプトは「希望の道を、つなごう」。

「被災地の力になる」

「被災地の力になる」というのは、被災地が復興の力になることを目指している。被災地が復興の力になることを目指している。被災地が復興の力になることを目指している。

みょうちん かな 妙珍 加奈さん(北陸高3年)

困難を乗り越える力、不屈の精神を全国に受け継いでほしい。聖火は被災地をはじめとして全国を回る。震災から10年、新しい時代の希望のオリンピック聖火リレーとして、復興に力を尽くされている方々にも元氣やパワーを届けられたら、よりよい東京五輪になると思う。

「政治利用された」など不満も入り交じっているが、東京五輪が、被災地が活気づきつかけになるのなら、よい機会だと思う。福島県をスタート地点にすることで震災当時、世界中から寄せられた支援や励ましに対し、復興のアピールや感謝の気持ちを伝えることができるだろう。

マイトップニュース